

研究の全体構想

学校教育目標

- ・学習指導要領
- ・さいたま市学校教育ビジョン
- ・さいたま市国語力向上プログラム

自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応できる人間性豊かな児童の育成

- ・基礎学力を身に付け、よく聴き、よく考え、正しく判断できる子
- ・互いに声をかけ合い、協力し合い、はげまし合い、コミュニケーションできる子
- ・元気なあいさつと返事ができ、努力を惜しまない、心身共にたくましい子

- ・学校、児童の実態
- ・保護者、地域の願い
- ・教師の願い
- ・社会の要請

研究主題

『確かな学力の定着を目指す授業の創造』

国語科テーマ

大切な事柄を読み取り、考え、伝え合い、表現する児童の育成

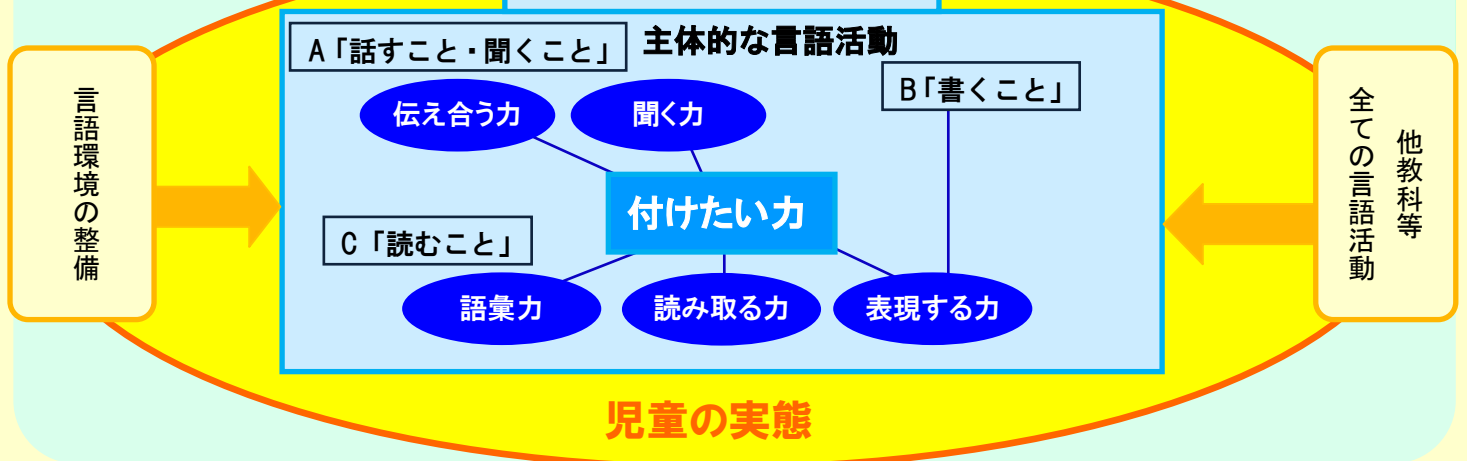
期待する児童像

低学年「大事な言葉や文を見つけて思いや考えをもち、自分の経験と結び付け、進んで考えることができる」

中学年「中心となる語や文をとらえ、自分の考えをもち、伝え合う中で一人ひとりの考えの違いに気づき、認め合うことができる」

高学年「文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明らかにして表現し、伝え合う中で自分の考えを深めることができる」
ひまわり「絵や文から読み取ったことを友達と共有し、自分なりの表現を通して伝えることができる」

単元の構想



研究の仮説と視点

仮説: 文章構成を明らかにして読み取り、自分の考えを書いて伝え合う言語活動を行うことで、確かな力を付けることができるであろう。

視点

- ①単元を通して付きたい力の明確化
- ②学習過程が分かり、意欲をかき立てるゴールの設定（相手意識、目的意識）
- ③自分の考えを表現する手だて
- ④文章構成の把握
- ⑤交流のもち方
- ⑥評価の活用

専門部の活動

授業研究部

- 仮説、視点の検討と修正
- 指導案の形式検討、評価の明確化（評価計画の作成）
- 大東スタイルの再検討
- 聞く力の育成を目指した日常活動の検討（講話朝会のメモ、スピーチの感想交流等）

評価計画

指導要領（C）読むこと	本単元の詳細到達	第一次	第二次	第三次
【言語】 読のまじまじの書物の書写などに 関心をもち、書讀すること。	大塚の言葉をおはなりの おはなりの読み聞かせる。 言葉の意味や内容の大切さを 考えながら内容を大塚を 読むこと。		おはなりの読み聞かせる。 おはなりの読み聞かせる。	
【文章の理解】 文章の内容の大切な言葉や文 章構造のこと。	自分の好きな文章の大切 な言葉や文章構造について。		おはなりの読み聞かせる。 おはなりの読み聞かせる。	
【自分の考えの形成及び交流】 文章の内容の大切な言葉や文 章構造のこと。	自分の好きな文章の大切 な言葉や文章構造について。		おはなりの読み聞かせる。 おはなりの読み聞かせる。	自分の好きな文章の大切 な言葉や文章構造について。
【自分の読んだ感想】 自分の読んだ感想を伝えるた めに、文章の大切な言葉や文 章構造のこと。	自分の好きな文章の大切 な言葉や文章構造について。		おはなりの読み聞かせる。 おはなりの読み聞かせる。	自分の好きな文章の大切 な言葉や文章構造について。

講話朝会のメモ

学習資料部

- 音読集の活用・・・視写、音読、暗唱等を国語タイム（朝自習）に位置付け
- 音読朝会の実施・・・全校音読と各学年の群読発表（今年度テーマは『童謡』～伝統的な言語文化に触れよう～）
- 各学年での取組と国語コーナーの充実・・・児童作品、季節の言葉の掲示、NIE 活動、常掲資料

聞き上手

話し上手

話し方・発表の仕方

声のものさし

季節の言葉

音読朝会

各学年の取組

低学年

2年

見つけてつたえていきものはかせ(パート1)「しらべようたんぼほのちえ」
【言語活動】たんぼほやほかの花のちえやひみつを見つけ、生きものはかせ
になって、1年生に伝えよう



中学年

3年

読んで、感想をもとう「イルカのねむり方・ありの行列」
【言語活動】観察報告文を読んで、興味をもったことや感想をリーフレットに
まとめ、友だちに伝えよう



高学年

5年

筆者の考えをとらえ、自分の考えを発表しよう
【言語活動】説明文を読んで要旨をとらえ、自分の考えを書いて、6年生に
伝えよう

